

觀世流改訂儒本

內四

白樂天
實盛
楊貴妃
玉
融

明治四十三年七月十日印刷
明治四十三年七月十五日發行

訂正者、檢印
ナキモノハ偽版也

東京市麹町區中六番町二十九番地

訂正兼
發行者

丸

岡

桂

東京市下谷區二長町壹番地

印刷者 塚原 錦三郎

東京市下谷區二長町壹番地

印刷所 凸版印刷株式會社

東京市麹町區中六番町廿九番地

發行所

觀世流改訂本刊行會

電話番町二五四番

文學博士 井上頼国 本文監修

丸岡 桂 本文訂正

親世清定 節附訂正

脇能

白樂天

季ナシ

ワキ

住吉明神前、漁翁
白樂天

半開
ツヨク

そもくといへ。唐の天子は賓客。白樂

天と我事あり。さてもこれより東

ふ當りて國あり。名を日本と名づ。急

ぎ彼の土は渡り。日本は智恵を討れと

の官旨は任せ。作今海路よ起ま

舟漕ぎ出で。日の本の舟漕ぎ出で

日の本。そなたの國を尋ねん。東
海の波路。遠く行く。海の波路。遠く
行く。海の跡。より日の影。残る。雲に旗
手の天つ宮。月また出づ。そなたより
山見え。そめて程もあ。日の本の地も
着き。よけり。日の本の地も。着き。よけり
海路を。程々。急ぎ。程々。これ。さ。日の本

の地よ着きての船くらの所よ碇をた

ろ。日ホのやうと眺めだやとなど

真声
シラシラ

不知火の波は糸の海の朝ぼらけ。月の

え残る。氣色うあ。目水漫らうて碧

浪を浸し。越や梓さうに暮る。扁

舟は杵を移すもある。五湖の煙の浪れ

やと思ひ知られたり。あら面白の海

上あゝ
ふゝあゝ 松海馬西ふあき有羽の
月^ウの^ヤ入^ル雲も浮む^ウ沖つ^ウあ^ハ雲も浮む^ウ
や^ウ沖つ^ウあ^ハ雲も浮む^ウ朝まだき海へてな
た^ウ唐土^{モロコシ}の^{フナ}船^{ボート}路^チの旅も遠^ウら^ハで^ト便^{トヨ}泊^{ドカリ}
と^ウ聞^クわ^ハら^ハふ^ハ月^ウも^ハ浮^ウあ^ハき^ハ石^{イシ}残^{ノコ}る^ハな^ハ月^ウ
も^ハ浮^ウあ^ハき^ハ石^{イシ}残^{ノコ}る^ハな^ハ月^ウ
傳^{トオ}や^ハ傳^シむ^ハ日^ヒ本^ポの^ニ地^チも^ハ着^ツき^ハぬ^ハこ^ハれ^ハ

小船被浮めり。見ゆは漁翁あり。いろ

あれなる。白木の者。さんぽとれ。日

木の漁翁とて。岸の唐の白樂天は

てまゝまゝ。みぎやを始めては

土は海たる。白樂天と見らる。竹の

ぬきある。其の漢土の人ま

いも。名はえたる。白木は。閑ゆ。隠れ

あけれ申まあり　なほ其名聞
かゝるも。それぞとやうて見えらる事。ある
べし。ゆゑも思ふれども　^{ヒスト}同本の智慧を
計らんとて。樂天まうなほよきもの。聞え
い無き日の本。西を眺めて。沖の方より。
^{ヒスト}船なる見ゆれども。人毎。まは。や。それぞ
と心づく。今やくと。松浦。今

白樂天

日^{ツル}ホよ、何事や歌^{モリアン}びぞ、^{シテ}さて唐^{トオ}よ

何事や歌^{モリアン}びほひぞ、^{トオ}唐よ詩^シを作

て遊^ユばよ、日^{ホシ}ホよ教^{シテ}をよみて人

の心を慰^{ナグサ}める、^{シテ}そも教^{シテ}といふよ、そ

れ文^{モン}の雲^{レイ}を唐^{トオ}よの詩^シ賦^フう。唐^{トオ}よ

の詩^シ賦^フをもつて、^{チヨオ}我が朝^{チヨオ}の教^{シテ}をよみ、され

ば三^{ヤフ}國^{ヤフ}を和^{ヤフ}らげ事をよみて、^{オオ}大^{オオ}なる和^{ヤフ}

ぐと書つて大和歌とよめり。知らる

きむはるも。菊心とばほんせしためぶあ

いも其義とてあ。りでさらは目ふれ

氣色とて詩は作つて聞かせや。青き衣

をむびて巖の肩は懸り。白雲帯よ

似て山に腰を圍ふ。心得たらは漁翁

青きといふ青き。其の巖の肩は懸れ

うき衣は似たるや。白雲帯は似て

山の腰を圍む。面白く。日本の教も

乍といふよ。若衣着たる殿いさも

なきて。衣着ぬし。帯をまらうか

か。もや。具方の。賤も。源の。なる

が。心ある。係。教と。連ぬ。具方の

かなる。人。や。る。人。も。も。も。も

無き者あり。さへいふも教といふべし。

何のふはばあらむ。あからしめて

ものの毎。教といふはぬいふあつゝのふ
耳かえ

そむいふあつゝのふいふあつゝのふ

● 獨吟々々留マテ

類類類もでも。和教といふはぬいふあつゝのふ

ため。和國に於て。和教といふはぬいふあつゝのふ

上音

花は啼く。鶯ははなれぬ。むすまで。唐土

一瓦入ニ
ハ知らむ日本よ。教をよみそ。弱も。
大和教をばかなの如くよむあり。
もく。鷹の教をよみたるは、
儀天皇の所守なり。大和の國高天
の寺は位むくの。きわんの春の浪車
端の梅は鷹のまりて鳴く。考を聞け。
初陽毎朝来不相還。水栖と鳴く。文

字は寫してこれを見れば三十一文字
の。詠歌の言域ありけり。初春の
あた毎にまればも。なすてて
る。も。の。も。え。り。と。聞。え。つ。る。鶯。の。聲。
を。始。り。て。そ。の。外。鳥。類。畜。類。の。人。は
た。ぐ。へ。て。歌。を。よ。む。た。め。は。多。く。あ。り
そ。海。の。濱。の。真。砂。の。數。は。ま。あ。と。